施工状況等報告書

2019年 1月 10日

長野県知事 阿部 守一 殿

住 所 東京都千代田区霞が関3丁目2番1号 氏 名 黒部川電力株式会社 代表取締役社長 小泉 健

> 法人にあっては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名

長野県環境影響評価条例第32条第1項(長野県環境影響評価条例第40条第1項において準用する同条例第32条第1項)の規定により、下記のとおり送付します。

記

対象事業の名称	新姫川第六発電所建設工事
報告対象期間	2018年 10月 1日から 2018年 12月 31日まで
環境の保全のための措置の 状況	詳細は添付資料「環境保全措置実施状況一覧表 (第 I 工区)」参照。
対象事業の実施状況	2018年10月16日より10月30日まで断水工事を実施。 沈砂池仮締切、仮水路を設置完了。 第二沈砂池工事(既設開渠部拡幅工事)、連絡トンネ ル工事(準備工事)を実施中。
	詳細は添付資料「対象事業の実施状況一覧表(第I工区)」および「現況写真(第I工区)」参照。

(備考) 必要に応じ、環境の保全のための措置の状況又は対象事業の実施状況に係る図面又は写真を 添付すること。

施工状況等報告書添付資料「環境保全措置実施状況一覧表(第I工区)」

期間:2018年10月1日~2018年12月31日

【水環境】

影響 要因	影響 要素	環境保全措置の内容	環境保全措置の実施状況
造	水の	濁水処理装置による水の濁りの適正処理	トンネル工事開始前に濁水処理装置を設置予 定である。
垣成等の施	濁	排水水質の管理	工事排水は濁水処理装置に送水し、濁水処理 装置出口における排水の浮遊物質量が25mg/L 以下となるよう濁度計を用いて管理する。
エ に よ	水素イ	濁水処理装置による水素イオン濃度の適正処 理	トンネル工事開始前に濁水処理装置を設置予 定である。
る一時的	オン濃度	排水水質の管理	工事排水は濁水処理装置に送水し、濁水処理 装置出口における排水の水素イオン濃度を 6.5以上8.5以下となるよう管理する。
な 影 響	1,	濁水処理装置による処理	工事排水は濁水処理装置に送水し適切に処理 を行う。
	水水質	トンネル排水水質の監視	事前調査で地下水水質に異常が無いことを確 認している。

【大気環境(建設機械の稼働に伴う騒音、振動)】

影響 要因	影響 要素	環境保全措置の内容	環境保全措置の実施状況
		工事量の平準化	工事計画策定段階において、工事量を平準化 し、ピーク時の建設機械稼動台数の低減を図 る工程とし、工事を実施中である。
		建設機械の効率的な使用	工事規模に合わせ、建設機械等を適正に配置し、効率的な使用を行い、工事を実施中である。 なお、トンネル工事で発破を使用する際に騒音調査を計画している。
建設機械	騒音	資機材の工場組立	仮設鋼材等は可能な限り工場組立とし、現地 での施工機械使用の低減に努め、工事を実施 中である。
械の稼働	· 振 動	低騒音、低振動型建設機械の使用	現在使用しているバックホウ・発電機等は低騒音・低振動型を使用し、工事を実施中である。
		夜間工事の抑制	導水路工事や断水工事等を除き、原則として 夜間工事を行わないことで、工事を実施中で ある。
		建設機械の性能維持	建設機械は常に点検整備された状態を維持し、工事を実施中である。
		環境保全措置の工事関係者への周知徹底	定例会議等にて環境保全措置を工事関係者へ 周知徹底している。

【動物・生態系】

影響 要因	影響 要素	環境保全措置の内容	環境保全措置の実施状況
		地形改変の最小化 伐採面積の最小化	既設設備を有効活用することにより、地形改変の最小化、伐採面積の最小化を図り工事を 実施中である。
		河川維持流量の放流	適正な河川維持流量を放流している。
建 設		工事排水の適切な処理	工事排水は濁水処理装置に送水し適切に処理 を行う計画である。
機械の稼	生息環	低騒音、低振動型建設機械の使用	現在使用しているバックホウ・発電機等は低 騒音・低振動型を使用し、工事を実施中であ る。
働、造	境 • 生	夜間搬出入の制限	導水路工事や断水工事等を除き、原則として 夜間工事を行わないことで、工事を実施中で ある。
成等の一時的	育環境の保全	工事着手前に猛禽類(サシバ)の繁殖行動の 有無を調査し、営巣木が現況よりも工事区域 に近づき、影響が予測される場合にはコン ディショニングを実施する	4月下旬、6月上旬に繁殖状況調査を実施し、 昨年度と同様の場所で営巣を確認し大きな影響はないと予測された為、コンディショニン グは実施しなかった。
な 影 響		資機材、仮設建物の早期撤去	工事に使用する資機材、仮設建物は、必要に 応じ適時配置し、工事終了後は速やかに撤去 する計画とし、工事を実施中である。
		工事関係車両の走行速度の注意喚起 工事関係者の立ち入り制限・動物保護の指導 徹底 環境保全措置の工事関係者への周知徹底	定例会議等にて環境保全措置を工事関係者へ 周知徹底している。

施工状況等報告書添付資料「現況写真(第 I 工区)」



全景 (川側より) (H30.12.21撮影)



第二沈砂池川側掘削状況(上流より) (H30.12.21撮影)



第二沈砂池川側掘削状況(下流より) (H30.12.21撮影)

施工状況等報告書添付資料「対象事業の実施状況一覧表 (第Iエ区)」

1. 新姫川第六発電所新設工事(第 I 工区) スケジュール

区分			2016年度								度 2017年度							2018年度							2019年度								2020年度								2022年度				
Б 7		4	6		3	10	12	2		4	6	8	10	12	2	4	6 8	10	12	2 2	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12 2	
														_																															
						準	備書号	F続					評価1														環均	保	全 措	# ·	環場	t 監	視												
環境影響 評価手続	響												■準備		平価書 を定通知	Ø		▲対象 着手																							対象事 完了報				
									書届	出 告縦覧				画書届出 ★評価		·維覧	施工等報				Δ	Δ		Δ	4	7	Δ	4	Δ	Δ		Δ	Δ	4	Δ	Δ	4	Δ	Δ						
																	学備工事	77 11																								大発電所	f		
水口エ	車																																	200 02000	0.000					運	96				
****																										第	=	沈砂	池	Ŧ 1															
及び																					ba																	F							
1 水致工	*																			連絡ネル	トン																								
♪水路エ (上流側]) }																			470		Sec.							<u>.</u>	, Db		_ ,	上:												
																													4 7 7		† 1	٠,		ル 物	1										
																																												1	

2. 対象事業の実施状況一覧(第 I 工区)

年 月	E	2018年度			2019	9年度	
<u>年</u> 月 回 数	第1回報告	第2回報告	第3回報告	第4回報告	第5回報告	第6回報告	第7回報告
服告対象期間		10月~12月	1月~3月	4月~6月	7月~9月	10月~12月	1月~3月
	2018年8月21日より本体工事着工。 工事用仮設備の上部作業構台を設 置完了。 第二沈砂池工事(既設開渠部拡幅 工事)を実施中。	2018年10月16日より10月30日まで断 水工事を実施。 沈砂池仮締切、仮水路を設置完了。 第二沈砂池工事(既設開渠部拡幅 工事)、連絡トンネル工事(準備工 事)を実施中。					
复施 状 汤	2						
<u>₹</u> #		2020年		© 1 4 □ \$P /r	\$ 10 DAP	2021年度	佐14日中 佐1 日中
回 数 服告対象期間		第9回報告 7月~9月	第10回報告 10月~12月	第11回報告 1月~3月	第12回報告 4月~6月	第13回報告 7月~9月	第14回報告 第15回報告 10月~12月 1月~3月
复施 状 涉							